

令和3年10月吉日

保護者の皆様（家庭数）

学校評価アンケート（前期）結果

千葉市立更科小学校

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校の学校教育目標「心豊かで実践力のある子どもの育成」に向けた前期教育活動を振り返るために、先日ご協力いただいた「更科小学校の教育に関する評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果をもとに、更科小学校の学校教育推進のために職員一同一丸となって努力していく所存でございます。また、学校へのご意見、ご要望等がありましたらいつでも学校へお寄せいただければ幸いです。

番号	評 価 の 観 点	児童	保護者
<b>「かしこい子」について</b>			
1	主体的な学習	3. 7	2. 7
		3. 7	
2	読書への関心、意欲、態度（読書習慣）	2. 9	2. 2
3	基礎・基本の充実	3. 6	3. 1
4	対話的で深い学び、表現力	3. 3	2. 9
<b>「思いやりのある子」について</b>			
5	学校生活の充実	3. 6	3. 6
6	思いやり	3. 6	3. 5
7	主体的な挨拶	3. 7	3. 1
8	周囲との協調とよりよい人間関係	3. 7	3. 4
		3. 2	
<b>「たくましい子」について</b>			
9	好ましい生活習慣や食習慣	3. 5	2. 9
		3. 2	
10	体力づくりの充実	3. 2	2. 9
11	ねばり強さ	3. 3	2. 7
12	健康で安全な生活の推進	3. 9	3. 2

本校のめざす児童像である『かしこい子』『思いやりのある子』『たくましい子』の具現化のための項目では、『かしこい子』『たくましい子』の観点において保護者評価の厳しい結果となりました。「読書への関心意欲態度（読書習慣）」については、社会的にも活字離れが叫ばれていますが、本校でも大きな課題です。本を読むことは、文章の読解力につながります。少し読書を進めたことですぐに結果がみられるものではないだけに、じっくりと子供たちに読書の楽しさを教えていくことで、一人一人の読書習慣を育てていければと考えています。また、学力に関しては、現在進めております「家庭学習の充実」を感じ取ることができています。進んで課題に取り組むことで、学習内容の定着につながってきている児童が多くみられるようになりました。『思いやりのある子』においては、児童相互が仲良く明るく学校生活を送れていることが、児童、保護者の高い評価となって表れていることから伺えます。コロナ禍の中、「新しい生活様式」に十分に対応し、充実した学校生活を送ることができている対応力のすばらしさに感心いたします。しかし、コロナ禍の中、友達と外で元気に遊べない状況が『たくましい子』の評価を低くしていると考えます。未だ、行事等の制限もありますが、学校体育の充実をさらに進めていきたいと思えます。

「学校教育方針」について		保護者
13	道徳性や社会性の育成への取組	3.4
14	学力の向上への取組	3.2
15	健康・安全教育の充実と運動能力・体力の伸長への取組	3.5
16	一人一人を認める教育の推進	3.4
17	「いじめ」や「不登校」などの課題への対応と相談活動の充実	3.2
18	校舎内外の生活環境や学習環境の整備	3.3
19	学校からの情報発信の工夫	3.4
20	学校と家庭、地域との連携	3.2

おおむね肯定的な評価をいただいておりますが、学校としての取り組みにまだまだ工夫改善の必要がありそうです。この結果を真摯に捉え、日々の学校教育に邁進いたしたいと思えます。

「本校の教育活動を進めていく上で、参考になることがあればお書きください。」に寄せられた内容について

ご多用のところ、アンケートにご協力いただき本当にありがとうございます。

保護者の皆様の暖かい感想・ご意見をうれしく感じるとともに、日々の学校生活への様々なご協力には教職員一同感謝申し上げます。

未だ、新型コロナウイルス感染症への対応は終息を見ません。子どもたちにも、学習面や体力面、また、気持ちの面でも不安や心配が少なからず続いていることと思えます。その中でも、こうして笑顔で学校生活を送っている子どもたちを見ていると、子どもたちのたくましさ、保護者の皆様のご協力、地域の皆様方の見守りに、この更科の力強さを感じずにはいられません。

今後は、学校、家庭、地域がさらに協力し合い、改善・対処すべきこと、より良い方向へ進むために工夫していきたいこと等、様々な課題について前向きに検討しながら更科小学校の学校教育に生かしていきたいと思えます。

今後とも、ご協力よろしく申し上げます。